

今年も半分が過ぎ、県内でのワクチン接種も徐々に進んできています。今月は、オリンピック・パラリンピック東京2020の開催により、休日が通常のカレンダーと異なっていますので、注意しましょう。コロナ禍で鬱々とした日々が続いていますが、オリンピック・パラリンピック競技で明るい話題を期待したいですね。

給食会検査室からの豆知識🧐

今回は、「異物混入」についてです。

1 異物とは

食品衛生法の第6条4項で「不潔、異物の混入又は添加その他の事由により、人の健康を損なうおそれがあるもの」について製造販売を禁止することを明記していますが、何が異物である記述は明確ではありません。

一方、消費者の立場では、食品中の不快あるいは不安な要素、すなわちいつもと異なる「何か」を目で見て気が付いたものが『異物』とされます。

2 異物の分類

- ① 動物性の異物 - 虫、排泄物（糞など）、毛（毛髪、動物の毛）など ⇒ 虫については、つかない食品はなく、おいしい食品ほどつきやすいとされます。
- ② 植物性の異物 - 木片、葉や花、紙片、布きれ（糸くず）など
- ③ 鉱物性の異物 - 土砂、ガラス片、金属片、陶磁器片など ⇒ 破片によって口内等が傷つく恐れがあり、危険物質となることがあります。

3 よくある事例と当給食会の対応

- ① 数ミリ程度の小さい青いビニール片が付着 ⇒ メーカーに調査 ⇒ 使い捨て手袋の破片や、原料を保管する際に使用するシートであった。
- ② 虫のように見える、または、小さい虫が表面に付着 ⇒ （依頼がある場合は顕微鏡やカタラーゼ試験等で状態を確認する）⇒ メーカーに調査 ⇒ 出来る限り異物を断定する。虫に見えるものは焦げ等であった場合もある。※カタラーゼ試験は混入した虫が調理中か調理後（もしくは喫食時等）なのか判断の参考となる簡易検査。
- ③ 冷凍野菜に野菜とは異なるものが混入 ⇒ メーカーに調査 ⇒ 近隣にある樹木片や種、雑草が混じったものであった。

物資細菌検査結果について

◆6月に在庫した物資の細菌検査結果は、一般生菌・大腸菌群及び大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の6品です。

ピタパン(Fe・Ca)	海鮮棒餃子	4色ピーマンスライス
嶽きみ入りオムレツ(パラ)	若竹信田	冷凍ごぼう(ささがき)県産

◆お知らせ◆

●令和3年度青森県学校給食センター所長研修会及び栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会が7月30日（金）に開催されます。今年度は新型コロナウイルス感染防止対策により、午後1時30分からの開催となり、学校給食総合展示会はありません。講義は青森明の星短期大学教授 山口 章氏による「食育とSDGs」についてです。開催文書が発送されましたので、詳細についてご確認のうえお申込みください。

●「学校給食レシピコンテスト」について：県内の小学校・中学校・特別支援学校の児童生徒なら、どなたでも応募可能で、栄養価計算は不要です。様々な場面でコンテストの情報拡散にご協力をお願いします。応募締め切り日は9月27日（月）必着です。